

HPH 委員会・倫理委員会

1. 目的

<HPH>

保健・医療・介護業務に、ヘルスプロモーションの概念を活かすことで、患者（家族）、職員、地域（組合員・コミュニティ）に対し、健康を指向する包括的なサービスの提供へと意識化した仕事への変化をすすめます。

<倫理>

患者の権利章典・いのちの焦点を实践した医療活動を行うために院内の倫理課題を明確にし、問題・課題の検討と職員教育を行う。

2. 委員構成

委員長：院長

委員：総看護長、薬剤師、保健師、看護師、保育士、作業療法士、管理栄養士、医事課事務、組合サポート課、介護福祉士、相談員

3. 活動報告

●月1回 定例会議の開催

<倫理>

- ・NPO法人「子育てネットくまがや」主催の子育て相談会に看護師・保育士が講師として毎月定例で活動しています。
 - 「ママの健康チェック（血圧、体脂肪、骨密度）と育児相談」2回実施
 - 「赤ちゃんの身体測定と育児相談」2回実施
- ・小堀院長による講演（主催 NPO法人子育てネットくまがや）1回
- ・第31回 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー テーマ：わ
医師・看護師・医事課職員が講師となり、学生22名参加しました。
- ・SDH/倫理事例の検討会 1/月

<HPH>

- ・地域まるごと健康づくり講座「地域で認知症を支えよう」99名参加。
- ・ヘルスチャレンジ・キッズチャレンジ・健康フェスタ・子ども保健教室を毎年、取り組んでいます。
- ・フレイルチェックサポーター養成講座を開催し講師57名を育成しました。講師が中心となり地域活動や職員育成の活動を行っています。

- ・はつらつ栄養相談、オレンジカフェ等へ多職種で職員が交代で取り組んでいます。
- ・医療・介護スタッフのための経済的支援ツールの活用
- ・SDGs活動

4. 研修報告

- ・国際HPHネットワーク・全日本民医連の共催
- ・第8回 埼玉民医連 学術・運動交流集会「A病院の病児保育の現状と課題～満足度アンケートを通して～」発表